

スマートメーター運用管理システム

**RFP 募集要領**

2012 年 12 月

東京電力株式会社

## 1 経緯

東京電力株式会社（以下、「当社」といいます）は、スマートメーターの仕様策定にあたり、本年 3 月～4 月にかけてスマートメーターの計量部仕様、および通信機能基本仕様に関する RFC（Request for Comment）を実施し、国内外の事業者より 400 件を超える意見を頂戴しました。

また、RFC での意見を受け 7 月 12 日に公表した「RFC を踏まえたスマートメーター仕様に関する基本的な考え方(\*1)」において、3 つの視座（①徹底したコストカットの実現、②外部接続性の担保、③技術的拡張可能性の担保）を示し、これを基に、本年 10 月以降、「MDMS 等システム開発にかかる詳細仕様の開示、システム開発事業者の公募」を実施することをお約束しました。

上記に則り、今回、MDMS(\*2)等（以下、「スマートメーター運用管理システム」といいます）に関する RFP（Request for Proposal）募集要領を公開いたします。

(\*1)[http://www.tepco.co.jp/corporateinfo/procure/rfc/repl/t\\_pdf/2\\_concept-j.pdf](http://www.tepco.co.jp/corporateinfo/procure/rfc/repl/t_pdf/2_concept-j.pdf)

(\*2) MDMS (Meter Data Management System)

表 1. 東京電力スマートメーターの仕様

	仕様
基本的な考え方	外部接続性（国際標準準拠）、技術的拡張可能性、コスト削減の 3 原則
メーター	分離型、一体型を問わない
通信（WAN）	他社インフラの活用も含め、通信 RFP(*3)により方式を決定
通信（A ルート）	3 方式（1:N 無線、無線マルチホップ、PLC）などから通信 RFP により方式を決定
通信（B ルート）	スマートハウス・ビル標準・事業促進検討会の検討状況をもとに通信 RFP に要件を織り込み
通信プロトコル	IP 準拠（将来の拡張性を考慮）
データフォーマット	国際規格を採用（IEC）
新サービス	新サービス向け拡張性に関する要件を通信 RFP、スマートメーター運用管理システムに関する RFP に織り込み
電力システム改革を踏まえた対応	電力システム改革を踏まえ、新電力とのイコールフィッティング等に配慮

(\*3)通信 RFP：スマートメーター用通信システム提案依頼書

## 2 主旨

本要領は、当社が導入を予定しているスマートメーター運用管理システムに関する仕様ならびに調達先を、RFP 方式により公募・選定するために、本 RFP の参加者（以下、「参加者」といいます）が行う手続き等の必要な事項を定めたものです。

### 3 公募内容

#### 3.1 RFP 対象

RFP の対象は、メーターデータ管理、スマートメーター設備管理、ネットワーク管理からなるスマートメーター運用管理システム全体とします。(図 1 参照 領域③)

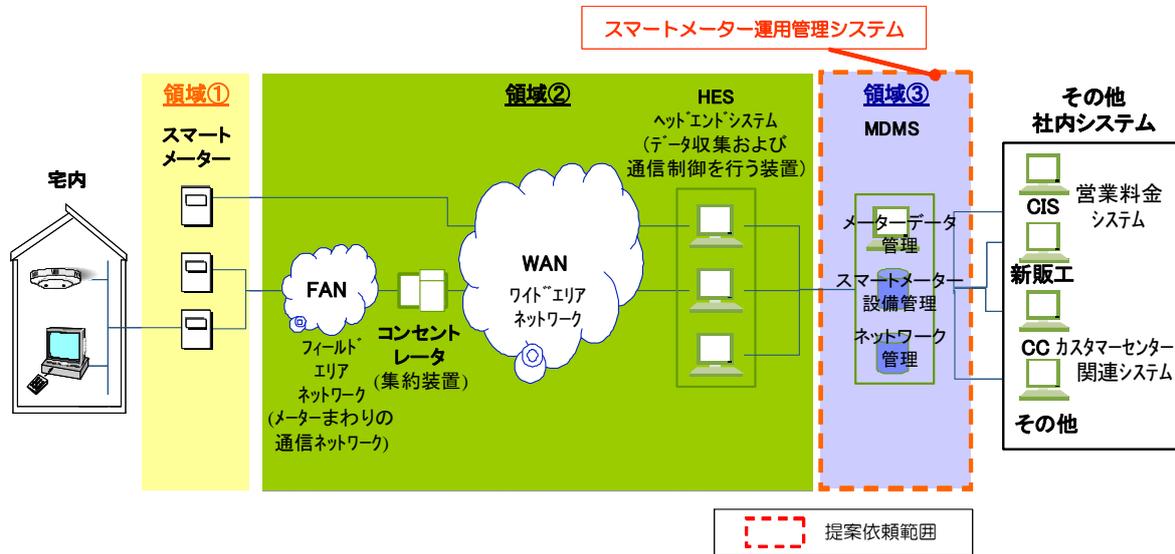


図 1. 提案依頼範囲

#### 3.2 公募における基本方針

今回の公募においては、以下の点を基本方針とします。

- (1) 参加者に、スマートメーター運用管理システム全体を一括して責任を持って提案・構築していただくことによる機能・品質の担保。
- (2) オープンで標準的な規格の採用による、継続的かつ徹底的なコストダウンの実現。

#### 3.3 システムの基本的な要件

スマートメーター運用管理システムは、最大で 2,700 万台程度となるスマートメーター全数に対して、メーターデータの収集および設定・確認を正確かつ確実に実施する必要があります。また、電力使用量等お客さまのプライバシーに関わる情報を扱うことから、外部からの不正アクセスや情報の漏洩・改ざん等の脅威に対し、強固なセキュリティ対策を施しつつ、外部接続性を担保する必要があります。

さらに、今後様々なエネルギー関連サービスを提供しようとする他事業者やお客さまによるメーターデータ利用やコスト抑制のため、オープンで標準的な規格による徹底したコストカットの実現と、システムの柔軟な拡張可能性を確保することが求められています。

これらを踏まえた、スマートメーター運用管理システムの基本的な要件は以下のとおりです。

- ・ スマートメーターデータの収集および設定・確認を正確かつ確実に実施できること
- ・ 不正アクセス、データ値等の改ざん、データ等の流出・漏洩等の脅威に対し、事前事後を問わず確実なセキュリティ対策を施すこと
- ・ 国際標準の規格・技術の採用を基本とし、様々な事業者からの接続が可能であること

目的外使用・転載禁止 東京電力株式会社

- ・ 将来の導入が見込まれるサービスを見据え、機能追加に柔軟に対応できること
- ・ 24 時間 365 日の運用を可能とした常時稼動を前提とし、システム全体にわたり運用状態を監視できること
- ・ 災害または障害からの回復が容易であること
- ・ システムの構築、保守および運用に対して、トータルコストの低減を実現できること 等

### 3.4 システム機能

システム機能については、別途、2013(平成 25)年 1 月に開催する RFP 説明会にてご提示いたします。

### 3.5 開発開始までのスケジュール

開発開始までのスケジュールは以下のとおりです。(図 2 参照)

年度	2012		2013			
四半期	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
システム構築		<ul style="list-style-type: none"> <li>▲ 2012.12 提案会社公募</li> <li>▲ 2013.1 RFP提示・説明会</li> <li>▲ 2013.3 提案締切</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▲ 2013.4 調達先決定</li> <li>▲ 2013.5～ 基本検討</li> </ul>			

図 2. 開発開始までのスケジュール

### 3.6 参加資格

#### 3.6.1 技術要件

プライムコントラクターとして、スマートメーター運用管理システム全体をトータルソリューション提案・構築できることを参加資格とし、参加者は以下の条件をすべて満たす必要があります。

- ・ プライムコントラクターとして、**3.3 項**に相当する大規模プロジェクトの計画および実施の能力を有すること（過去の実績（例：電気、ガス、水道、通信等、大量のデータ処理を扱う企業の料金算定・管理システム等）により判断）
- ・ 以下の①～③のいずれかの条件を満たすこと
  - ① CMMI レベル 3 認定を受け、かつこれが継続されていること
  - ② ISO9001 認証を取得し、かつこれが継続されていること
  - ③ 国内または海外で大規模な MDMS の構築実績があること
- ・ ISO27001/ISMS 認証を取得していること、またはこれと同等の情報セキュリティ管理システムを確立していること
- ・ 故障や不具合発生時における当社社員等からの問い合わせに対し、1 日以内に日本語で対応を行うための体制を備えること。また、この体制は、当社社員などをサポートするために十分な技術レベルを有すること

### 3.6.2 その他の要件

参加者は上記技術要件に加え、以下の条件を満たす必要があります。

- ・今回の公募にかかる事業を実施するために十分な財務の健全性が保たれていること

## 3.7 その他の主な条件

### 3.7.1 知的財産権等

知的財産権に関する取扱や条件については、今後の本 RFP の過程において別途提示いたします。

### 3.7.2 反社会的勢力の排除

参加者が反社会的勢力（暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体またはその関係者、その他反社会的勢力。以下同じ）に該当し、または反社会的勢力との関係を有することが判明した場合、当該参加者は RFP に関わる一切の資格を本 RFP 提案時まで遡って失います。

## 4 選定方法

資格審査、提案書およびプレゼンテーションの内容、ならびに見積書の評価による選定後、当社との間の契約調整を経て、最終的に調達先を選定します。選定は、当社にて事前に設定した評価基準に基づき、公平かつ厳正に実施します。

## 5 公募手続き

### 5.1 RFP のフロー

公募から契約までの流れは以下のとおりです。（図 3 参照）

参加者は、当社から提供される RFP の内容に応じて、必要な企業と協力し、提案書の作成を行っていただきます。なお、公募への申請時点では、協力企業の特定は不要です。

また、提案書作成に必要な当社の情報は、RFP 説明会時に RFP と併せて提供します。提供する情報に関する相談・協議は「Q&A」のプロセスにおいて行います。



図 3. RFP のフロー

## 5.2 公募に対する申請

申請にあたり、下記必要書類の作成・提出をお願いします。

- 
- 必要書類： ①応募用紙（別紙 1）  
②最新の会社概要、決算報告書  
③参加資格（技術要件）申請書（別紙 2）  
④稼働実績証明書（別紙 3）  
⑤誓約書（別紙 4） ※5.3 項の資格審査の合格者のみ
- 提出方法： 郵送  
※提出期限に間に合わない場合は、提出期限までに電子メールにて資料の写し（PDF 形式）を提出し、本書は別途速やかに郵送で提出してください。
- 提出先： 書類郵送先  
〒100-8560 東京都千代田区有楽町 1 丁目 2 番 2 号  
東宝日比谷ビル（日比谷シャンテ）16 階  
東京電力株式会社 資材部  
流通設備調達センター 一般資材調達グループ 宛  
メールアドレス  
tepcosmartsys@tepcoco.jp
- 提出期限： ①～④：2012(平成 24)年 12 月 25 日（火）日本時間 24 時 必着  
※上記期限を原則としますが、③および④の各書類については、書類作成のための契約相手先との協議等のために上記期限に間に合わない場合には、それぞれ下記項目を除くすべての項目を記入いただき、暫定版として上記期限までにご提出ください。  
③の書類…契約先責任者（役職名・氏名・連絡先）  
④の書類…証明者ご署名（記名）欄  
そのうえで、2013(平成 25)年 1 月 24 日（木）日本時間 24 時まで  
に、すべての項目が記載された書類をご提出ください。  
⑤：2013(平成 25)年 1 月 16 日（水）日本時間 24 時 必着
- 

## 5.3 資格審査の実施

5.2 項の必要書類に基づき、当社にて、3.6 項の参加資格を満たすか否かの資格審査を公平かつ厳正に実施します。その結果、RFP 説明会にご参加いただく場合は、2013(平成 25)年 1 月 9 日（水）までに、当社からご案内させていただきます。また、資格審査の結果、説明会へのご参加をお断りする場合は、その旨を当社からお知らせいたします。

## 5.4 RFP 説明会の実施

下記日程で RFP の説明会を実施します。実施日時および実施場所については、説明会開催のご案内に併せてお知らせします。

---

参加資格：	5.3 項の資格審査の合格者
実施日：	2013(平成 25)年 1 月 17 日 (木) 予定
説明内容：	RFP を提示し、スマートメーター運用管理システムの仕様に対する要求事項を説明させていただきます。
参加人数：	説明会へのご参加は、各社 2 名までとさせていただきます。

---

## 5.5 RFP 説明会以降のスケジュール

3.5 項のスケジュールおよび 5.1 項のフローに基づく選定および調整等を経て、調達先を選定いたします。スケジュールの詳細は、RFP 説明会時に提示させていただきます。

なお、5.2 項の必要書類③参加資格（技術要件）申請書または④稼働実績証明書を所定の提出期限または猶予期限までに提出いただけない場合、また、当該書類を確認した結果、3.6 項の参加資格を満たさないと当社が判断した場合には、RFP 説明会後であっても、その後のプロセスへのご参加をお断りさせていただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。いずれの場合も、その旨を当社からお知らせいたします。

## 5.6 当社からの提供資料の取り扱い

RFP 説明会実施時に、当社から RFP を、書面および一部電子データにて提供させていただきます。5.2 項の必要書類⑤誓約書は、RFP に含まれる当社秘密情報保護を目的にご提出いただくものです。

なお、当社からの提供資料に関するお問い合わせやご質問等につきましては、RFP の期間を通じ随時回答させていただきます。また、ご質問等を踏まえ、提供資料を追加させていただくこともございます。

## 5.7 貴社からの提供資料の取り扱い

公募手続きの中で、当社へ提出された書類（申請書類、提案書、見積書およびプレゼンテーション資料等）は、審査以外の目的には利用しませんが、当社が必要と認める関係者に開示することがあります。また、当社へ提出された当該書類は、理由の如何を問わず、返却いたしかねますので、ご了承ください。

## 5.8 その他

公募手続きに要する費用は、全て参加者の負担とさせていただきます。

- ・申請書類の作成および提出に要する費用
- ・RFP 説明会への参加に要する費用
- ・提案書の作成および提出、プレゼンテーションの実施に要する費用 等

目的外使用・転載禁止 東京電力株式会社

RFP 説明会へのご案内以降に、説明会への参加または提案書の提出を辞退される場合は、任意の書式で書面によりご連絡ください。

今回の公募にかかる事業の内容、契約の条件等は、本要領に記載されているものに限定されるものではありません。また、当社が必要と認める場合には、**3.5 項**のスケジュールおよび**5.1 項**のフローの変更その他本要領に記載される条件等の変更を行うことがあることにつき、あらかじめご了承ください。

[添付書類]

- ・ 応募用紙 (別紙 1)
- ・ 参加資格 (技術要件) 申請書 (別紙 2)
- ・ 稼働実績証明書 (別紙 3)
- ・ 誓約書 (別紙 4)

[RFP に関するお問い合わせ先]

お問い合わせは、原則として電子メールにてお願いいたします。

メールアドレス : [tepcosmartsys@tepcoco.jp](mailto:tepcosmartsys@tepcoco.jp)

※土日・祝日のメールでのお問い合わせについては、翌営業日以降にご対応させていただきます。あらかじめご了承ください。